

一般社団法人日本歯科専門医機構
令和6年度第6回理事会（定例） 議事録

1 開催日時 令和6年9月12日（木）14時00分～15時25分

2 開催場所 日本歯科専門医機構事務所（ハイブリッド形式）

3 出席者（敬称略）

(1) 理事数（定足数）ならびに出席理事数とその氏名（敬称略、順不同）

理事現在数 15名（定足数8名）

出席理事数 13名

出席者 会場参加 今井 裕、砂田勝久、金田隆、沼部幸博
窪木拓男、宮脇正和

WEB参加 鳥山佳則、村上伸也、宮脇卓也、松村英雄
古郷幹彦、木本茂成、豊田郁子

欠席者 藤田一雄、秋山仁志

(2) 監事現在数ならびに出席監事数

監事現在数 2名

出席監事数 2名

出席者 会場参加 横山敏秀

WEB参加 永井裕之

(3) オブザーバー

会場参加 丸山高人 顧問弁護士

WEB参加 厚生労働省医政局歯科保健課 小嶺祐子課長
厚生労働省医政局歯科保健課 大坪真実課長補佐
厚生労働省医政局歯科保健課 中園健一課長補佐
宮崎 隆 専門医申請学会評価認定委員会委員長
藤井一維 専門医制度整備委員会委員長

議長は、定款31条第1項により理事長が務める旨報告され、定足数の充足を確認し本理事会の成立を宣した。開会に先立ち、本日の理事会には、丸山高人顧問弁護士、厚生労働省医政局歯科保健課から小嶺課長、大坪課長補佐ならびに中園課長補佐、宮崎隆専門医申請学会評価認定委員会委員長、藤井一維専門医制度整備委員会委員長がオブザーバーで出席する旨が報告された。

4 開会の辞

鳥山副理事長が開会を宣し開会した。

5 挨拶

今井理事長より、理事会を始めるにあたり挨拶があった。

また、厚生労働省医政局歯科保健課 小嶺課長より挨拶があった。

次に、本年7月に新たに理事に就任された窪木理事より挨拶があった。

6 令和6年度第5回理事会議事録（案）の確認

砂田専務理事より、令和6年度第5回理事会議事録（案）について説明があり、基本的に了解が得られた。なお、意見、修正等がある場合には1週間以内に事務局に連絡するよう依頼された。

7 報告

(1) 庶務報告

砂田専務理事より、令和6年7月16日以降に開催した会議等について報告があった。

(2) 会計報告

事務局より、令和6年4月1日から令和6年8月31日までの一般会計ならびに特別会計の会計収支計算書について報告があった。

(3) 委員会報告

- ① 豊田理事より、専門医制度総務委員会にて研修施設に対する審査認定料について協議を行い、審査に関するコスト等もあることから審査認定料の設定は適切である旨の意見が出され、他の委員からも異論がなかったことが報告された。今後は施設認定における支出実態などの調査を行い、本委員会で引き続き、詳細な協議を実施することについて報告があった。
- ② 沼部理事より、共通研修評価認定委員会における各学会からの申請ならびに認定状況について報告された。
- ③ 木本理事より、学会専門医小委員会における「基本方針」、「整備指針」の見直し、「研修体系の在り方」について協議を行い、「基本方針」、「整備指針」を明確化するための「補足説明」について各委員から了承されたことが報告された。また、今後は社員学会を対象にアンケートによる意見聴取を実施する予定であることが報告された。
- ④ 砂田専務理事より、専門医申請学会評価認定委員会における令和6年度の審査・認定業務について、本委員会の委員が増員されたことから3グループに分けて運営していくことについて

て協議が行われ了承されたことが報告された。

(4) 新たな専門領域に関する協議の進捗状況

今井理事長よりインプラント歯科専門医（仮称）のワーキンググループが延期となった理由として片方の学会がもう一方の学会に対する中傷的な文章を雑誌等に掲載したことによる反発ならびに片方の学会から研修内容について機構が定めている基準では到底認められないといった意見が出されたことについて説明がされた。

砂田専務理事からは歯科保存専門医（仮称）ならびに矯正歯科専門医（仮称）については、厚生労働省の分科会にて当該制度が承認されたことから、間もなく広告可能になる予定であることが報告された。

鳥山副理事長よりインプラント歯科専門医（仮称）において異議が出された研修内容について質問がされた。

今井理事長より、研修施設での勤務について、常勤として一般的には週5日としていたが、当該学会より5日は無理ということで3日以上としたが、その3日以上も到底承服できないとする意見が出されたことから、当該取扱いについては他の学会も承知のうえ順次、制度構築しており当該学会も承諾いただきたいことを説明した旨の回答がされた。

(5) 厚生労働省医政局歯科保健課長の来所

砂田専務理事より、7月16日に厚生労働省医政局歯科保健課小嶺課長が就任挨拶のために来所された旨の報告があった。

(6) 厚生労働省医政局総務課、歯科保健課への訪問

砂田専務理事より、8月1日に厚生労働省医政局総務課と歯科保健課へ歯科保存専門医（仮称）と矯正歯科専門医（仮称）の制度が理事会で承認されたこと等について報告のため訪問した旨の報告があった。

(7) 第4回医療機能情報提供制度・医療広告等に関する分科会

砂田専務理事より、第4回医療機能情報提供制度・医療広告等に関する分科会において、歯科保存専門医と矯正歯科専門医が承認されたことが報告された。

(8) 歯科専門医数等の状況

砂田専務理事より、厚生労働省医政局歯科保健課からの依頼により、臨床研修後のキャリアパスの現状を把握するため、都道府県別の機構認定専門医、研修施設等の状況について各学会からのデータ提供をもとに報告があった。

(9) 専門医制度の更新に係る打合せ会

砂田専務理事より、専門医制度の更新に係る打合せ会を事前に照会内容を提出された4学会を対象に行ったことについて報告があった。

(10) 令和6年度制度審査ならびに運用審査について

砂田専務理事より、令和6年度制度審査ならびに運用審査について説明がされ、運用審査については、今年度は執行部等の交代があった関係上、例年、前期後期の2回に分けて行っていたものを1回に纏めて実施する旨の報告があった。

(11) 記者会見について

砂田専務理事より、8月8日に開催した記者会見の概要について報告があった。

(12) 機構主催共通研修の追加開催について

砂田専務理事より、機構主催共通研修の追加開催における受講状況等について報告があった。

(13) 広報活動について

砂田専務理事より、漫画制作において漫画家からネーム（設計図）が提出されたことから、専門医制度の先生方等にもご確認いただく予定であることについて報告があった。

また、漫画制作に係る紙代等の高騰による追加制作費を支払ったことが報告された。

鳥山副理事長より、漫画の発行時期ならびに最終的な内容の判断をどのように行うのかについて質問があった。

今井理事長より、発行時期については、一応年内の予定としているが、漫画家とのネームのやり取りで少し遅れることがあること、また、インプラントや総合歯科との兼ね合いもあり調整が必要である旨の回答がされた。また、最終的な内容の判断については執行部の実務者会議でお任せいただきたいとの回答がされた。

(14) 認定証について

砂田専務理事より、認定証について、現在、印刷調整を行っており順次発送していくことについて報告があった。

今井理事長より、2021年から2023年度分については、各学会から提出された資料に不備があり、幾度となく再提出等を求めていたために印刷、発送業務が遅れている状況であり、理事の先生方におかれては、学会事務局に正しい資料を提出することを指示頂きたい旨の報告がされた。

(15) 第1回歯科医師臨床研修制度の改正に関するワーキンググループ

第1回歯科医師臨床研修制度の改正に関するワーキンググループに出席されている村上理事より開催内容等について報告があり、次回の当該ワーキンググループで臨床研修終了後のキャリアパスをつなぐための体制整備というところについて議論されることが報告された。

(16) その他

砂田専務理事より、本機構認定専門医の英語表記について、医科の専門医機構の表記を参考にしているが、現在、医科の方でも見直しを図っている状況であるため、当該結果を踏まえて本機構でも検討を進めていきたい旨の報告がなされた。

8 審議事項

(1) 第1号議案 顧問の選任

今井理事長より、顧問の選任について伊藤孝訓先生、木村博人先生ならびに市川哲雄先生を推薦された。

これに対し、理事からは特に意見はなく、審議のうえ承認された。

(2) 第2号議案 相談役の選任

今井理事長より、相談役の選任について丸川珠代先生を推薦された。

これに対し、理事からは特に意見はなく、審議のうえ承認された。

9 協議事項

(1) 日本歯科専門医制度概報（仮称）の作成について

砂田専務理事より、日本歯科専門医制度概報（仮称）の作成について、IT広報委員会にて担当することについて提案された。

鳥山副理事長より、当該概報については経費削減の観点からWEB版だけということによろしいかとの質問がされた。

今井理事長より、経費削減であればWEB版だけで十分と考えるが、改めて検討する旨の回答がされた。

(2) 広報活動について

砂田専務理事より、漫画のネームに関する確認にあたり各学会への送り先について提案があり、理事長あてにお送りすることです承された。

(3) その他

宮脇正和理事より、機構ホームページにおいて専門医の一覧表を検索しやすい形で掲載していただきたい旨の要望があった。それに対し今井理事長より、各学会から正確な情報が提出されていないところがあり、今後、正しい情報が提供されれば、ホームページの見直しを含め改善していく予定であることが回答された。

また、宮脇正和理事より、9月17日は世界患者安全の日に関するイベント等について紹介があった。

豊田理事から、世界患者安全の日の記念イベントについて案内がなされた。これに対し、今井理事長からは、理事の了解が得られれば協力したいとの回答があった。

次に、古郷理事より、インプラント歯科専門医の協議内容について今後の在り方について質問がされた。

今井理事長から、研修期間の問題については、以前にも同様なことが繰り返されており、機構の定めた基準に準じられないのであれば協議は打ち切ることを申し上げたこと、また、学

会内での納得が得られない場合には、整備委員会に諮問し整備委員会での回答を得て、理事会で最終判断をしたいとの回答がされた。

次に、藤井専門医制度整備委員会委員長より、広報の漫画についてどのような趣旨で制作するのか等について質問があった。これに対し、今井理事長より、現時点で国民の方々は歯科の専門性どころか歯科そのものに理解がないことから、基本的に歯科とはどういうもので、そこに専門性があることを表現していきたいとの説明がされた。また、広く国民の方に読んでいただきたく冊子と同時に概略版をWEB等による配信を考えている旨の回答がされた。

10 その他

(1) 次回理事会日程

次回の理事会について令和6年12月12日（木）、午後3時から開催することが連絡された。

11 閉会の辞

村上理事から、議題の審議等が終了した旨が宣され、閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第33条に基づき代表理事及び監事は記名押印する。

令和 年 月 日

議長・議事録作成者

理事長 今井 裕 (印)

監事 横山 敏秀 (印)

監事 永井 裕之 (印)